

## 令和4(2022)年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称	荒井中央公園		施設区分	施設管理型			
施設所在地	郡山市安積北井一丁目47番地		指定管理者	公益財団法人郡山市文化・学び振興公社			
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日		施設所管部課	都市構想部公園緑地課			
評価項目	評価基準	配点(標準点)	指定管理者自己評価	自己評価コメント	市評価	市評価コメント	特記事項
<b>I 市民の平等な利用の確保</b>							
1	平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。(例: 使用許可、使用料等の減免、利用の制限等)	2(1)	2	条例・規則に基づき、公平・平等な取り扱いを行った。町内会等の公的団体については、減免団体として使用料等の減免を行った。	1	公園の使用については、各使用者を平等に取り扱っていた。
2	危機管理、事故・災害等への対策・対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。(例: マニュアル整備、訓練等)	2(1)	2	BOP(業務継続計画)を策定し、運用している。危機管理マニュアルや緊急時の連絡網を整備している。警報が出た際は、館内を巡回し危険個所の確認を行っている。通常御巡回時には園内の危険個所の点検を行っている。消防訓練は2回実施した。	2	
小計			4	4		3	
<b>II 施設の効用の最大限の発揮</b>							
3	管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。	4(3)	4	市が示した管理運営方針、仕様書に基づき、概ね水準どおり管理運営を行った。外部委託している管理人にも指導をしている。また、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインをもとに対策を十分にを行った。	3	職員・管理人間での情報共有が適切に行われていた。
4	事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。サービス向上の取り組みがなされているか。	4(3)	3		3	
5	広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。(例: 事業の開催案内、ホームページの管理等)	4(3)	4	ウェブサイトにより施設情報を発信した。事業開催時には、ポスター・チラシの他、市の広報誌により周知を図った。公社内の施設にもポスター掲示を行った。ウェブサイトのアクセス数は公社内で共有し、広報の充実を図っている。男性用トイレにサンタリボックスを設置したことや、公園利用時の注意喚起等もウェブサイトやポスターで発信した。	3	ポスターの掲示数を増やすなど、情報発信への積極的な取組みがあった。
6	接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4(3)	4	常日頃から名札着用を徹底し、適切な言葉づかいや態度を心がけて、受付・電話対応等に当たった。	4	
7	苦情・要望の把握・対応	利用者からの意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。(記録簿整備を含む。)特に重要な事案については、遅滞なく市へ報告しているか。	4(3)	4	記録簿を作成し、苦情・要望・意見に適切に対応した。重要な案件については、速やかに市に報告した。	4	
8	市、関係機関、類似施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、周辺施設、地元等との連携を図っているか。(例: 施設間の回遊・相互利用、地元とのタイアップ、積極性等)	4(3)	3		3	
9	利用者アンケートへの対応状況	利用者アンケートによる指摘のうち、改善すべき事項について対応を図っているか。	3(2)	2		1	アンケートの指摘事項において、早急に修繕対応していないものがあった。
小計			27	24		21	
<b>III 管理経費の縮減</b>							
10	帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。契約にあたり、適正な経費算定(積算)が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検収が行われたか。	5(3)	5	当社規程に基づき、厳格に帳簿等を管理した。契約等の業務においても、必要書類を整備し、適正に行った。社外監事による監査、公認会計士による会計指導を受けた。	5	
11	収入確保、支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。	5(3)	4	複数業務の一括発注に努め、支出は適正に行った。免除団体でない公園利用する団体に声掛けし、定期的に休日に使用する団体ができ、収入を確保した。	5	使用団体に直接交渉し定期的使用してもらおうようになるなど、収入確保への取組みが見られた。
小計			10	9		10	
<b>IV 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤</b>							
12	人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。	5(3)	5	資格の有無や経験等踏まえ、他施設と業務しながら適正な人員配置を行った。遊具の点検講習会や郡山市総合防災訓練に参加し職員の能力向上に務めた。コロナ関連休暇を一律で取得可能となっている。	5	
13	収支状況	収支予算書どおりの収支状況となっているか。	5(3)	4	収支状況は概ね良好で、指定管理会計の収支及び他会計繰入金を除いた収支はともに黒字であった。	4	
14	連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。市や地域、関係機関との連携調整を適切に行っているか。	5(3)	5	各種届出、報告、書類提出、協議、相談を適切に行った。また、地域や関係機関との連絡調整も適切に行った。警報が発令された際には被害の有無を確認し、逐一事務局に報告し、管理人とも共有している。	3	災害発生時の速やかな連絡など、市への相談体制は適切であった。
小計			15	14		12	

(様式2)

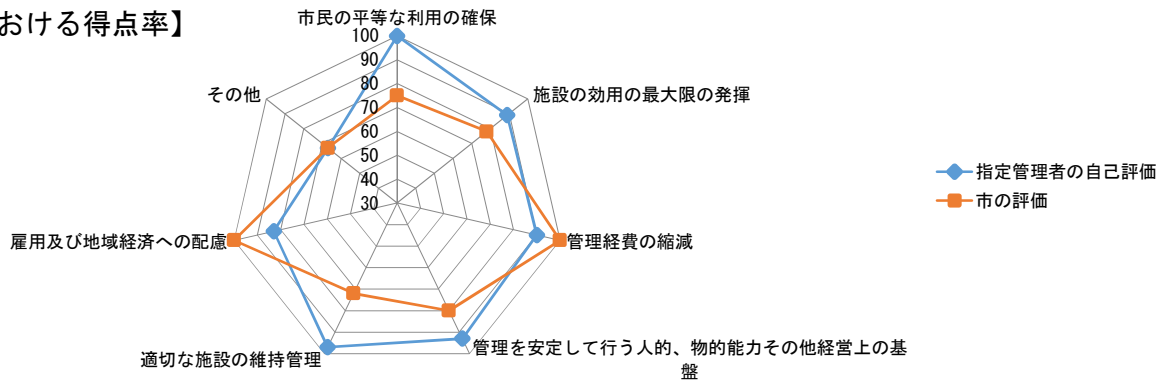
V 適切な施設の維持管理							
15	施設・設備の保守管理	法定点検が確実に行われているか。施設・設備が適切に利用できるような状態が保持されているか。(修繕を含む。)	12(5~7)	12	法定点検・定期点検を遺漏なく行った。また、園内は管理人が毎日巡回しており、異常があった際は公園管理センターに報告している。公社職員も定期的に巡回して情報共有している。修繕等が必要な場合は、可能な限り速やかに実施し、適切な保守管理に努めた。	5	アンケート結果の現地確認の際、職員の認識不足による未修繕箇所があり、利用に不便な点があった。今後は年度計画の作成等を求めたい。
16	安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるような状態が保持されているか。	5(3)	5	職員並びに管理人は、建物・設備等の点検や危険箇所の把握を日常的に行い、安全に利用できるような努め、異常があった際は情報を共有している。また、炎暑のもとでの遊具使用について注意喚起するなど安全対策に努めた。リスク対応のため保険に加入した。	4	ウェブ、ポスター、遊具への直接の貼り紙等、各媒体で安全のための注意喚起が行われていた。
17	清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。市の指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレットの陳列、ポスター掲示等はないか。	5(3)	5	施設清掃、園内除草・清掃、屋外トイレ清掃、廃棄物処理等を計画どおり実施した。また、不適切掲示物を発見した場合、速やかに撤去した。管理には毎日の巡回時に、公社職員も巡回時にごみ拾いや枯枝の回収を行うことで園内の美化に努めた。落葉時には敷地外の落ち葉も回収して近隣住民に迷惑をかけないよう努めた。炎火痕跡の発見時には郡山市や警察に通報し、危険行為禁止の貼り紙をした。	5	
18	備品の管理	備品が適切に管理されているか。	3(2)	3	損傷・滅失することなく、台帳との整合性もとれるように適切に管理した。また、使用後には消毒をするなどコロナ対策も行った。	3	
19	持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。(例：持ち込み物品等管理簿、表示 等)	3(2)	2		2	
20	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	2(1)	2	関係する法令、条例、規則等を遵守し、必要な点検、報告、手続等を行った。	2	
21	個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	2(1)	2	当社規程に基づき適切に管理し、情報の漏洩、滅失等の事故防止に努めた。情報セキュリティ要綱の策定、個人情報ハンドブックの整備を行うなど対策の強化に努めている。	2	
小計			32	31		23	
VI 雇用及び地域経済への配慮							
22	雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の順守がなされているか。労働条件への配慮は十分か。	3(2)	3	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等を遵守した。また、法定を上回る有給休暇の取得ができるような環境づくりに努めた。男性の育児休暇の拡充や、職場環境について必要な事項をまとめた安全衛生管理要項を定めた。コロナやコロナウイルスのワクチン休暇が全職員共通で取得可能となっている。	3	
23	地域経済への配慮	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。再委託は計画通り適正に行われているか。市内事業者への再委託を行っているか。	3(2)	2		3	職員及び再委託業者はすべて郡山市内の者である。
小計			6	5		6	
VII その他							
24	活動指標	設定した指標の目標値(開館日、情報発信回数)を達成しているか。	2(1)	1		1	
25	成果指標	設定した指標の目標値(施設利用者数)を達成しているか。	2(1)	1		1	
26	指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか。地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか。	2(1)	2	市に協力して積極的な管理運営を行った。また、地域や関係団体との円滑な関係構築に努めた。	2	
小計			6	4		4	
合計点			100	91		79	

	実績					合計
	令和元(2019)年度	令和2(2020)年度	令和3(2021)年度	令和4(2022)年度	令和5(2023)年度	
指定管理料 (千円)	9,751	9,631	9,920	10,095		39,397
利用料金収入 (千円)	7	12	30	53		102
利用者数 (人)	21,282	9,900	14,765	14,242		39,499
二次評価 (市の評価)	A	B <sup>+</sup>	B <sup>+</sup>	B <sup>+</sup>		
備考	令和2年3月は新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が少なかった。	新型コロナウイルスや福島県沖地震による影響が大きかった。	新型コロナウイルスや福島県沖地震による影響が大きかった。	新型コロナウイルスによる影響が引き続き大きかった。		

サービス向上対策

- ・町内会などの公的団体・機関などに対して、平日の17時以降及び休館日の施設(ふれあい交流施設)の貸し出しを引き続き行った。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として除菌セットの貸し出しを引き続き行った。
- ・ふれあいホールにおいて冬季間の暖房器具及び燃料等についても無償貸し出しを引き続き実施した。

【各評価区分における得点率】



【一次評価 (指定管理者による自己評価)】

評価	点数	評価内容
S	91	<p>【総合評価 (評価できる点等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用では、条例や規則に基づき公平・平等な取り扱いを行い、占有により申請が必要な場合は丁寧に説明し、了解を得ることに努め、昨年よりも利用団体が増えた。</li> <li>・施設・設備等の維持管理では、各種の法定点検を漏れなく実施するとともに日常的な点検を行い、不具合が見つかった箇所は可能な限り修繕等を行った。</li> <li>・事業は、新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら、4件の自主事業を実施することができた (うち1件は当日の参加者なし)。</li> <li>・管理経費の縮減は一定程度達成できており、収支状況は概ね良好であった。</li> <li>・BCP (事業継続計画) や施設管理要項、情報セキュリティ要項を策定して運用している。</li> <li>・労働環境として、コロナ関連休暇の取り決めを行い、一律で取得できるようになっている。</li> <li>・外来種カミキリムシ被害の有無の経過観察を行っている。</li> <li>・暖房設備のない「ふれあいホール」の冬季間の利用者に対して、暖房器具、燃料を無償で貸出している。</li> </ul> <p>【次年度に向けて改善が必要な点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が前年度を僅かに下回ったことから、その回復に努めるとともに「新しい生活様式」に対応した施設の運営方法を行いながら、利用者の利便性を向上させていく必要がある。</li> </ul>

【二次評価 (市による評価)】

評価	点数	評価内容
B <sup>+</sup>	79	<p>【総合評価 (評価できる点等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス対策を引き続き徹底している。</li> <li>・ゴミ拾いや落ち葉回収など、施設内の美観維持と近隣住民への配慮の意識が高い。</li> <li>・炎暑下での遊具利用における注意喚起など、柔軟に対応がなされている。</li> </ul> <p>【次年度に向けて改善を望む点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存手法以外の新たな広報・PR方法を検討してほしい。</li> <li>・修繕における年度計画の作成。</li> </ul>

【改善のための行動計画】

行動計画
<p>【前年度の指摘事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冬期間の施設利用に対する暖房費用の節約及び水景施設の薬剤調節に努めながら経費等の節約に努めること。</li> <li>・敷地内の樹木管理により、現状以上に美観維持及び安全管理に努めること。</li> <li>・日常点検時の記録簿の作成。</li> <li>・SNS等を用いた広報の実施。</li> </ul> <p>【改善対応状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・冬期間の暖房費用については、利用者の理解を得ながら節約に努め、光熱水費の縮減を図ることができた。水景施設に係る経費については、塩素濃度をこまめに計測しながら適切な量の薬剤散布を行い、節約に努めた。</li> <li>・公園巡回時には巡回した日時を記録するとともに、異常等があった際にも記録をつけ職員同士共有出来るよう対応した。</li> <li>・樹木管理については、適切な時期に敷地内の広葉樹剪定を行い、美観維持及び安全管理に努めた。</li> <li>・ウェブサイトにて年間の事業計画や事業実施の周知を行った。また大安場史跡公園の公式LINEのアカウントで、荒井中央公園の情報も発信するよう準備中である。</li> </ul>